

新中学校ニュースレター

～ともに飯山らしい魅力ある中学校づくりを目指して～

問合せ先 事務局
飯山市教育委員会 子ども課 学校教育係
TEL : 0269-62-3111(361・362)
E mail:kodomo@city.iiyama.nagano.jp

平成22年4月の新しい中学校2校のスタートに向け、飯山市中学校統合推進委員会では、現在、平成20年3月に策定されました「中学校統合計画」に基づき、『校名等検討部会』『制服等検討部会』『通学等検討部会』を立ち上げ、新中学校がスムーズに開校できるよう、検討・協議が始まりました。

新中学校の開校に関わる推進委員会や検討部会での進捗状況等について、小中学校のご家庭を中心に、定期的ニュースとしてお知らせをしていきますのでご覧ください。

今回は、飯山市土屋 稔教育長に発行に寄せ、新たな中学校づくりについて、また、設立・検討が始まりました各部会の進捗について掲載します。

新たな中学校づくりに向けて

中学校統合まで後1年9ヶ月程になりました。現在、教育委員会では、校名・校章・校歌及び制服・通学等の課題を検討する部会を立ち上げ、PTAの代表者や地域の方々をメンバーにそれぞれの課題について検討していただいております。

また、新中学校の教育方針や教育課程・施設備品・行事・部活動等のあり方を検討する部会も、学校関係者を中心にメンバー構成をしてスタートしています。

これらを通して、新しい2中学校を市民の皆様のご意見やご協力を得ながら、より良いものにしていきたいと考えています。

さて、ご存知のように今、教育は変わることが求められています。中学校は、平成24年から国の学習指導要領の改定により、学校の授業の時間数や学ぶ内容が変わります。学力の向上も求められ、健康でたくましい心身の育成も一層求められます。

今、課題になっている不登校やいじめ問題

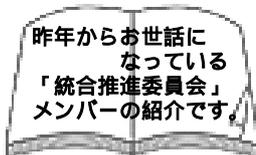
飯山市教育長 土屋 稔

も解決しなければなりません。また、経済や社会のグローバル化に伴い国際社会のなかで生きていける人材を育てなければなりません。

一方、飯山市では、急速に少子高齢化が進み地域社会の将来を支える人材の育成が欠かせません。教育や学校に課せられる課題は大変大きなものがあります。

このような状況の中で、教育や学校は喫緊の課題に対応する仕組みづくりや環境の整備が急がれています。飯山市の中学校の現況はご存知の通り生徒数の減少が続き、それに伴って正規教員の数が減り、学習環境が悪くなっています。今後もこの状況が更に進みます。

今回の統合は、この状況を改善するとともに、山積みする教育課題や将来の人づくりに立ち向かう学校体制や環境づくりを目指しています。市民の皆さんにご理解とご協力をいただき、より良い統合中学校づくりに力を尽くしたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。



昨年からお世話になっている「統合推進委員会」メンバーの紹介です。ご意見等ありましたら、お声をかけてください。よろしくお願ひします。

役職名	氏名	所属(地区名)
飯山市校長会代表	石澤 剛	校長会副会長
第一中学校長	小野 澤 猛	
第二中学校長	高野 幸 明	
第三中学校長	岩松 義 雄	(市校長会会長)
区長会協議会代表	丸山 一 之	飯山地区区長会長
"	武田 武 夫	柳原地区区長会長
"	小田 切 英 一	岡山地区区長会長
識見者	森 司 朗	飯山地区

識見者	小野 沢 さつき	木島地区
"	高山 直 樹	瑞穂地区
"	大熊 妙 子	常盤地区
市PTA連合会代表	松 沢 和 子	H19一中PTA副会長
"	近 藤 智	H19二中PTA会長
"	出 澤 和 夫	H18三中PTA会長
"	大平 真 由 美	H18東小PTA副会長
"	丸 山 稔	H19泉台小PTA会長
飯山市教職員組合代表	小 林 則 夫	執行委員長、三中



各部会設立。検討が始まりました！！

平成14年から、生徒数の減少や校舎の老朽化などから、市内中学校の教育環境をより良いものとなるよう、中学校統合について話し合いがなされてきました。

昨年、検討されてきた中学校統合のあり方について、統合推進委員会が中心となり、基本計画の作成に着手し、地域の方々の意見を聞く中で、3月に中学校統合計画が策定されました。

計画内では、在校生を主として、統合により配慮をしなければならない事項について、基本事項を打ち出しましたが、その中でも検討が必要とされた「校名等」「制服等」「通学等」の3項目について、関係するみなさんで検討部会を立ち上げ、今年中に詳細事項の決定を行うべく検討が始まりました。

各検討部会の内容については、次のとおりです。

【校名等検討部会】

新しい中学校2校の校名・校歌・校章について、選定方法から、選出まで話し合われます。

【制服等検討部会】

新しい中学校の制服や運動着等の身に付ける物について、採用方法から、選出まで話し合われます。

【交通等検討部会】

新しい中学校2校の基本となる通学路・通学方法等について、「通学方針(案)」の作成を行います。

今後、地域・保護者・学校・行政が連携を図り、各学校や地区の意見を踏まえつつ検討部会で選定等を行い、既存の推進委員会にて協議、市へ報告後決定がされます。各検討部会委員さんには、各地区PTA等の代表として、お願いしておりますのでご意見等がありましたら、お声をかけてください。



第一回部会開催から・・・

【校名等検討部会】

第一回の部会では、吉越座長さんの進行のもと、新中学校づくりを進めていくうえでも「いつまでもA校・B校はまずいだらう・・・」ということで、まず校名についてどのように選定していくか話し合われました。

結果、校名について、広くその名を応募しようということになり、1ヶ月間ほど期間を設け公募を行いました。主に児童・生徒からの応募が多く630名程の方から応募がありました。現在取りまとめ中で、今後、部会での話し合いを行い、8月ごろには校名を決めて行きたいと考えています。

予定される部会の主なスケジュールは次のとおりです。

- 4/28 ○第1回検討部会開催
～選定方法の協議～
- 7月中旬 ○第2回検討部会開催
・「校名」 候補の選定
第7回推進委員会（8月上旬開催）
に報告決定へ
- 8月中旬 ○第3回検討部会開催
～「校歌」「校章」選定方法の協議～



校名等検討部会名簿

役職名	氏名	所属(地区名)
推進委員会委員	大熊 妙子	常盤地区
"	小田 切 英 一	岡山地区区長会長
識見者	常盤 井 智 行	市社会教育委員
"	吉 越 隆 師	市芸術文化協会会長
"	明 石 洋 一	市商工会議所青年部
"	梨 元 茂	JA北信州みゆき青年部長
中学校教員代表	小野 澤 猛	第一中学校長
"	高 野 幸 明	第二中学校長
"	岩 松 義 雄	第三中学校長
中学校保護者代表	村 石 桂 太 郎	一中PTA会長
"	岡 本 幸 浩	二中PTA会長
"	上 原 純 一	三中PTA会長

オブザーバー	千 坂 経 悦	市教育委員職代
"	山 崎 秀 美	市教育委員

- 11月下旬 ○第4回検討部会開催
～選定絞込み作業～
・「校歌」「校章」 候補の選定
第8回推進委員会
(12月上旬開催)に報告決定へ
- 平成21年度 8月末までに「校歌」作成

【制服等検討部会】

第一回の部会では、石澤座長さんの進行のもと、まずは、制服の着用について、今の児童生徒、保護者の意見を・・・といった話し合いとなり、ご家庭にアンケートを行い、方向付けを行うこととなりました。

アンケート用紙については、学校から各ご家庭に配られますので、ご家族で話し合いなどを行い、数多くの皆さんからご意見をいただきたいと考えております。

今後、実施したアンケートを参考にしながら、検討を重ねて行きたいと考えています。

予定される部会の主なスケジュールは次のとおりです。

- 6/18 ○第1回検討部会開催
～検討項目の決定、選定方法の検討～
(アンケート等の実施期間)
- 8月上旬 ○第2回検討部会開催
～基本コンセプトの検討～
(事務局にてモデル制服作成へ)
- 9月上旬 ○第3回検討部会開催
・候補の選定(複数可能)
(9月末～10月中 投票へ)
- 11月上旬 ○第4回検討部会開催 ～選定～

【通学等検討部会】

第一回の部会では、木鋪座長さんの進行のもと、新中学校2校の「通学路」「通学方法」「必要とされる事項」の3つを盛り込んだ『新中学校通学方針(案)』を作成することについて確認を行いました。

予定される部会の主なスケジュールは次のとおりです。

- 6/24 ○第1回検討部会開催
～基本事項の確認等～
(7月下旬まで学校・事務局による通学路等の方針(素案)作成)
- 8月下旬 ○第2回検討部会開催
～方針(素案)の確認～
～(各地区における方針案検討会実施)
- 10月下旬 (事務局にて集約後、方針(案)作成)
- 11月中旬 ○第3回検討部会開催
～通学路等の方針(案)確認～
第8回推進委員会
(12月上旬開催)に報告決定へ

平成21年度～ 必要事項の実施

制服等検討部会名簿

役職名	氏名	所属(地区名)
推進委員会委員	丸山 一之	飯山地区区長会長
中学校教員代表	関谷 知子	一中:養護教諭
"	三井 由美子	二中:生活指導主任
"	須田 昭男	三中:生徒指導主事
中学校保護者代表	原 美友子	一中:PTA副会長
"	半藤 徳子	二中:PTA副会長
"	中台 昭子	三中:母親委員長
小学校保護者代表	三井 富士子	秋津小:PTA副会長
"	嘉部 伊津子	飯山小:PTA副会長
"	小林 美智代	泉台小:PTA副会長
"	滝沢 佳子	常盤小:PTA副会長
"	高橋 真由美	戸狩小:PTA副会長
"	石澤 勝世	岡山小:PTA副会長
"	岡本 明美	東小:PTA副会長
"	佐藤 美保子	木島小:PTA副会長

オブザーバー	坂東 里夏	市教育委員
--------	-------	-------

第8回推進委員会

(12月上旬開催)に報告決定へ

平成21年度 4月関係者告知



通学等検討部会名簿

役職名	氏名	所属(地区名)
推進委員会委員	武田 武夫	柳原地区区長会長
中学校教員代表	山岸 洋子	第一中学校教頭
"	三ツ井 修	第二中学校教頭
"	宮澤 栄一	第三中学校教頭
中学校保護者代表	田中 良則	一中:PTA副会長
"	飛澤 和代	二中:飯山支部長
"	吉家 修	二中:木島支部長
"	阿部 恵子	二中:泉台副支部長
"	森山 祐子	二中:中条地区評議委員
"	岡本 勉	二中:瑞穂支部長
"	上野 富士子	二中:泉台支部長
"	飯澤 栄二	三中:外様支部長
"	飯塚 正幸	三中:常盤支部長
"	吉平 謙一郎	三中:柏尾・北原支部長
"	市村 浩徳	三中:太田・一山支部長
"	大口 英麿	三中:岡山支部長
区長会代表	木鋪 利喜男	上組区長
"	手塚 三良	市ノ口区長
"	佐藤 重徳	山岸区長
"	上野 治光	四ツ屋区長
"	岡本 隆雄	戸那子区長
"	上野 今朝江	富倉地区区長会長
"	足立 高	外様地区区長会副会長
"	平野 清志	大池区長
"	柳 豊博	太田地区区長会副会長
"	村山 千昭	岡山地区区長会副会長

オブザーバー	小山 元彦	教育委員長
--------	-------	-------



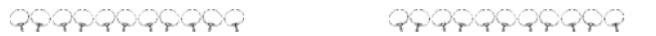
計画に伴う配慮事項

「中学校統合計画」は飯山市HP
<http://www.city.iiyama.nagano.jp> で

『ニュース発行にあたり、今回の部会設立の背景ともなる、中学校統合計画における「基本的配慮事項」について参考に抜粋しました。この配慮事項は、昨年関係者のみなさんにも参加していただきました懇談会

等のご意見をもとに、計画内に盛り込まれた事項です。

今回の検討部会で話し合いをさらに重ね、よりよい計画となるよう検討がされます。』



(1) 遠距離通学への配慮

通学路線並びに通学方法については、現況形態を尊重します。

なお、現行どおりおおむね6 km以上（冬期5 km以上）の地区について補助を行うとともに、再編に伴い通学形態が変更した地域に関して次のとおりとします。

A校：木島地区におけるおおむね5 km以上となる地域については、路線バスを利用します。また、冬期間の通学に際し、必要に応じた配慮について検討します。

B校：瑞穂地区（東小校区）、並びに、富倉地区、柳原地区及び中条区に関しては、生徒数に応じたスクールバスを運行します。

スクールバスの運行については、原則、朝2運行、夕方2運行とします。

なお、バスは学校配置とし、学校行事や活動等に反映させ、きめ細かな運行を行います。また、運行については、統合後の利用状況により、見直しも含め検討していくものとします。

各学校に公用車等を配置し、緊急時の対応等、幅広い活用を行います。

夏期における自転車通学については、学校による許可を前提として行うものとし、今後、各学校関係者にて検討することとします。

(2) 統合時の在校生への配慮

教育課程や指導体制等は、統合計画を念頭に学校・教育委員会の連携を図り、最大限の配慮を行います。なお、今後、現3中学校と連携を図りながら、クラス編成や年間行事計画について協議実施します。

円滑な統合を図るため、対象となる生徒間や学校間での交流を最大限行います。

制服・体操着等の変更については、統合する間、在校の中学校生活を尊重し、統合時の新入生からの採用とします。

なお、変更については、平成20年度中に、推進委員会：制服等検討部会（仮称）を別途設立し、協議を行います。

統合時には、教員加配等により、指導体制の充実を行い、進路指導など、手厚い指導に努めます。

(3) 関連する事項

統合する間は、現3中学校の生活や活動について、常に尊重、配慮するなかで、当該統合計画を推進するものとします。

編成される新しい学校については、統合計画理念に基づき、それぞれの学校理念（特色）を立て、その実現に向けて、努力するものとします。

校名、校歌、校章等については、新たに作成するものとし、平成20年度中に、推進委員会：校名等検討部会（仮称）を別途設立し、協議を行います。

必要とされる通学路の整備等については、引続き、関係者との協議（平成20年度中に、推進委員会：通学路等検討部会（仮称）の設立）を行い、改善等に最大限努めていくものとします。

(4) 統合に関わる問題点への対応

通学距離の遠距離化や学校施設整備、生徒の心理的不安や負担感等、様々な対応が求められます。

計画推進に際しては、今後も、飯山市中学校統合推進委員会が中心となり、検討を行います。引続き、学校関係者や地域の皆さんの理解を得ながら、統合に伴う問題点に配慮し一層の対応を行うこととします。



POSTSCRIPT (^0^) ・・・・次号の発行は2学期のはじまりごろ「校名の決定！！」です。・・・

平成22年4月新中学校開校。

今の中1・小6・小5年生が2校の中学校の生徒となり新たな学校がスタートします。

学校名や校舎はもちろん、校友などが変わり、在校生は不安がたくさん・・・

検討部会では、たくさんの方々のお力添えをいただき、できるだけ、この不安を取り除くために検討がされます。

また、生徒数などが増え、実現可能となる部活動や生徒会、少人数学習や学年・クラス活動、さらに、備品設備な

ど新たに拡充され、活性化を図る事項については、今後、学校と行政で組織される開校準備会でも検討が始まります。

計画のテーマでもあります“ともに飯山らしい魅力ある中学校づくりを目指して”検討されたことを開校時に活かし、平成26年末には、おらが学校となる新中学校2校の活動が、益々盛んになっているなかで、新たなまちづくり、新幹線飯山駅の開業を迎えたいと想います。